

デザインは一部変更になる場合がございます

サンプル株式会社 総務部結果

受検期間	受検率	高ストレス者率	STELLA候補者率
2022年 11/1 ~ 11/30	100.0%	21.1%	0.0%
	全国平均値 90.5%	全国平均値 15.0%	全国平均値 12.8%

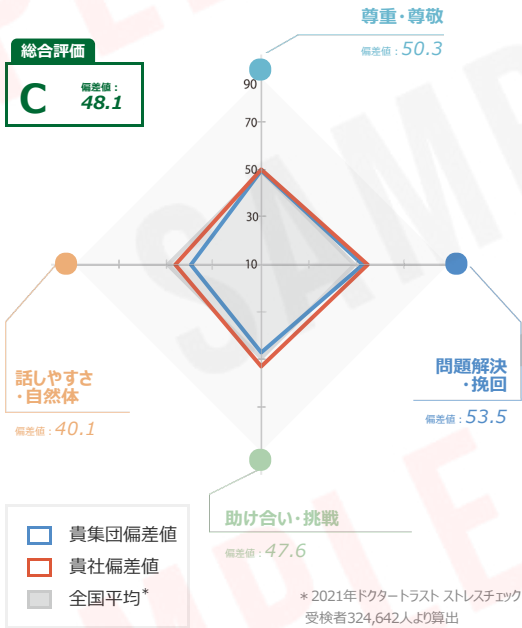
	2022年11月	前回	全社結果
対象者数	19人	18人	336人
受検者数	19人	17人	315人
受検率	100.0%	94.4%	93.8%
高ストレス者数(率)	4人 (21.1%)	2人 (11.8%)	65人 (20.6%)
STELLA候補者数(率)	0人 (0.0%)	3人 (17.6%)	11人 (3.5%)

健康リスク

	仕事面	サポート面	総合健康リスク
貴集団	111	99	109
前年	102	87	88
全国	100	100	100

健康リスクとは
貴社の従業員に疾病休業が起るリスクを示す厚生労働省が定める指標です。100を基準として、仕事の量的負担・仕事のコントロール・上司からのサポート・同僚からのサポートの4つの尺度から算出されています。

TRUSTY SCORE (職場環境指数)



満足度分析 (優先して改善すべき職場環境項目)

- 1 尊重報酬**
上司や同僚から、仕事上の努力や達成度にふさわしい尊敬や処遇を受けていること
- 2 個人の尊重性**
一人ひとりの長所や得意分野、価値観などを考えて仕事が与えられる風土や方針があること
- 3 同僚からのサポート**
同僚が話しをしやすい、頼りになり、相談のつくれるなど同僚同士での支援
- 4 成長の機会**
仕事の中で、知識や技術を得たり、その他の自己成長の機会があること
- 5 上司のリーダーシップ**
上司が、仕事の出来について適切なフィードバックを行い、部下の能力発揮を助け、自ら問題解決できるよう指導していること

TRUSTY SCORE(職場環境指数)とは

職場の雰囲気に関わる4尺度 (①尊重・尊敬、②問題解決・挽回、③助け合い・挑戦、④話しやすさ・自然体) を偏差値で示したレーダーチャートです。グラフの面積が大きいほど信頼関係が強く、生産性の高い環境と考えられます。

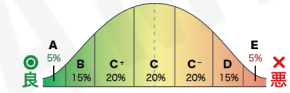
満足度分析とは

貴社のストレスチェック結果の分析で「未充足」と判明した項目のうち、「従業員の仕事満足度」と相関度が高いものを示しています。これら項目の改善に優先して着手することで、従業員の仕事に対する満足度向上が見込めます。

結果一覧(偏差値)

グラフの 見方

- 評価は、良い順からA → B → C+ → C → C- → D → Eの7段階で示しています。
- 各尺度結果について(右図):A判定となる企業は全受検企業の上位5%。E判定となる企業は全受検企業の下位5%となります。
- 全国平均を偏差値50として、今回の結果、前回の結果、全社結果を示しています。



仕事について

	評価	今回	前回
仕事の量的負担	E	27	33
仕事の質的負担	C	48	48
身体的負担度	C	49	54
仕事のコントロール度	C	49	59
技能の活用度	C	49	57
職場の対人関係	D	36	60
職場環境	B	60	57
仕事の適性度	C+	56	49
働きがい	C+	57	59

仕事について

	評価	今回	前回
情緒的負担	D	41	49
役割葛藤	C+	55	46
役割明確さ	C+	56	74
成長の機会	C	51	61

職場について

	評価	今回	前回
経済・地位報酬	C	52	50
尊重報酬	C-	43	54
安定報酬	B	61	62
上司のリーダーシップ	C	48	63
上司の公正な態度	C+	55	63
ほめてもらえる職場	C-	47	63
失敗を認める職場	C	50	70

ストレス反応

	評価	今回	前回
活気	D	41	56
イライラ感	C-	42	60
疲労感	E	24	43
不安感	E	28	36
抑うつ感	E	18	46
身体愁訴	D	40	42

周囲のサポートについて

	評価	今回	前回
上司からのサポート	B	66	72
同僚からのサポート	E	31	50
家族や友人からのサポート	D	35	52

会社や組織について

	評価	今回	前回
経営層との信頼関係	C-	42	65
変化への対応	B	66	66
個人の尊重性	C+	56	60
公平な人事評価	C+	56	62
多様な労働者への対応	B	62	65
キャリア形成	C-	47	52
ワーク・セルフ・バランス(ネガティブ)	A	90	24
ワーク・セルフ・バランス(ポジティブ)	E	31	58

仕事の状況や成果について

	評価	今回	前回
仕事の満足度	C-	42	59
家庭の満足度	C-	44	60

	評価	今回	前回
職場のハラスメント	D	35	69
職場の一体感(ソーシャル・キャピタル)	C-	45	59
ワーク・エンゲイジメント	C-	45	63